信州発 “ずく”出して、世界へのはじめの一歩 イマ・ココから

JICA ジャイカ

国際協力

2026.7
夏号
No.88
JICA 駒ヶ根

2026年度1次隊 134名 世界38ヵ国へ!!


答辞を務めた藤田さん(右)

7月1日(水)、2026年度1次隊の修了式が執り行われ、新緑の美しい季節に134名の訓練生が世界中へ羽ばたいていきました。訓練生代表の答辞を務めた藤田 明季(ふじた ともき)さん(ソロモン／コミュニティ開発)は、元JICA理事長の緒方 貞子(おがた さだこ)の言葉「時間と忍耐があれば物事は動く」を引用し、「先輩方が時間と忍耐で築いてくださった世界と日本の信頼関係を大切に、今度は私たちが歴史を繋いでいく覚悟です」と決意を表明しました。


修了式

隊員の皆さん、どうか健康と安全を第一に、相手と自分のプライドを大切に、必ず全員無事に帰ってきてください。スタッフ一同、ここ駒ヶ根からずっと応援しています。

これまでに派遣されたJICA海外協力隊員は累計58,500名、派遣国数は99ヵ国。現在の派遣中隊員は1,478名、派遣国数74ヵ国です。(2026年5月末時点)


修了式



2026年度 1次隊(8名)

長野県にゆかりのある JICA海外協力隊員 その1



小宮山(こみやま) 遥音(はるね)

上田市出身
派遣国 ウズベキスタン
職 種 看護師



ウズベキスタンの皆さんが健康的な生活を送れるよう、任国の医療・看護の文化を学び、日本との違いを楽しみながら活動したいです。今しかできない経験を大切にし、私自身も成長していきます。これからの出会いにRahmat！



金子(かねこ) 聡(さとし)

長野市出身
派遣国 パプアニューギニア
職 種 小学校教育



長野県の高校で英語教員をしています。パプアニューギニアのアロタウで小学校の算数教育に携わります。専門外ではありますが、できることから一つひとつ取り組んでいきたいです。長野県の学校とオンラインで交流できたら嬉しいです。



三浦(みうら) 紗季(さき)

上田市出身
派遣国 アルゼンチン
職 種 日本語教育

ブエノスアイレス州にある日系人が創設した日本語学校に日本語教師として派遣予定です。地球の裏側にいる日本にルーツを持つ方々と日本の架け橋となるよう活動していきたいです。





栗林(くりばやし) 太朗(たろう)

安曇野市出身
派遣国 ブラジル
職 種 日本語教育

ブラジルの第一アリアンサ村、別名「信濃村」と呼ばれる地域で、日本文化の継承と日本語教育を行います。地球の裏側で長野県と日本の魅力を伝え、現地の方々と協力しながら、子どもたちがより広い世界に目を向けられるような活動に取り組みたいです。

2026年度１次隊（8名）

長野県にゆかりのある JICA海外協力隊員 その2



伊藤 杏珠（いとう あんじゅ）

両親が箕輪町と伊那市出身

派遣国 エジプト

職種 体育

エジプト北東部ポートサイドにあるEJS（エジプト日本学校）で、体育授業の活性化と特別活動の普及に携わります。子どもたちに、少しでも運動の楽しさを伝えられるよう、現地の方々と信頼関係を築きながら活動していきたいです。



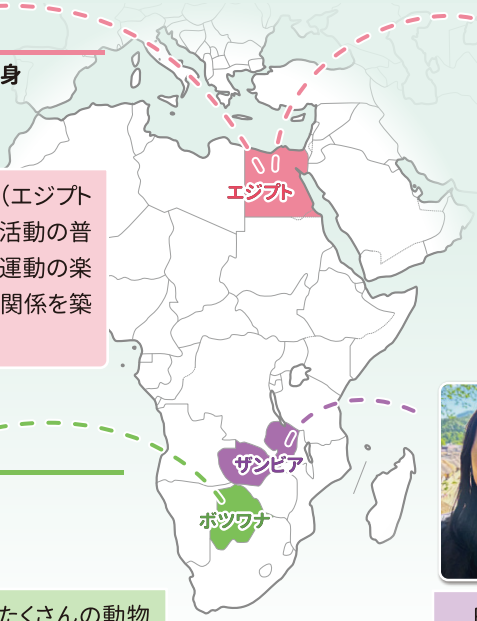
前島 美里（まえじま みさと）

長和町出身

派遣国 エジプト

職種 小学校教員

ギザのEJS（エジプト日本学校）で活動します。これまでの教員経験で培った力を生かし、日本式教育を通じてエジプトの子どもたちが自ら意欲的に、そして主体的に学ぶことができる環境づくりに貢献します。





植木 ゆうな（うえき）

塩尻市出身

派遣国 ボツワナ

職種 小学校教育

ボツワナは自然がとても豊かで、たくさんの動物が暮らしている国です。私は、首都の公立小学校で理科と算数の授業をする予定です。どこに生まれても、子どもたちが自分らしく学び、夢をもてる世界に近づけるよう、私にできることを精一杯頑張ります。



井澤 真由（いさわ まゆ）

伊那市出身

派遣国 ザンビア

職種 日本語教育

日本語や日本文化を通した学びが、現地の方々の将来の選択肢や挑戦につながるきっかけになればと思っています。現地の方々と共に様々なことを学びながら活動し、その中で得た経験や気づきを持ち帰り、多くの方々と共有したいです。



1泊2日 中学生体験入隊 2026

5/30 SAT ▼ 5/31 SUN



入所式

長野県全土から集まった23名の中学生の皆さん、保護者の方が見守る中、緊張した面持ちです。



訓練生との交流



訓練生が、訓練の合間にみんなで知恵を絞り、趣向を凝らした様々な交流プログラムに会場は大盛り上がり！
中学生と訓練生の距離がぐっと縮まった楽しい時間でした。



語学授業



ネパール語、フランス語、ウズベク語、スペイン語。全４クラスに分かれて、語学体験授業の始まりです。個性豊かな先生たちのおかげで、目からウロコの異文化体験をした人もいたようです。



夕食

本日のメニューは「チキンアドボ」というフィリピン料理です。お代わりする人が続出でしたね。あー美味しかった！
ごちそうさまでした。



駒ヶ根協力隊を育てる会　会長交代のごあいさつ

The Supporting Organization of JOCV KOMAGANE

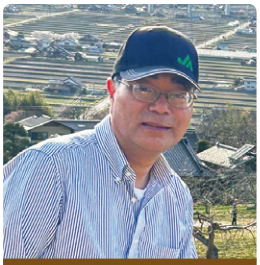


相談役（前会長）池崎 保（いけざき たもつ）

去る4月の「育てる会」総会にて、2022年以降4年間務めた会長職を堀内新会長にバトンタッチすることになりました。顧問、副会長、理事、幹事会の皆さま、そして会員や上伊那地区の市民の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

この4年間は、コロナ禍や国際情勢の不安定化という困難な環境にありましたが、幸い我が国は現在、安定・安心度の高い国家を維持し、外交面でも最も頼りにされる日本を取り戻しました。そうした中、「育てる会」も徐々に活動を活発化し、市民の国際交流・理解のため、以下の新たな取り組みを進めてきました。（1）訓練生と市民の交流会（2）中学生体験入隊の復活と高校生体験入隊（3）訓練所に「育てる会デスク」の設置（4）「育てる会」法人会員による訓練生応援セミナー

訓練所は上伊那地区の宝であり、海外協力隊は未来の日本を造る宝です。我が国が世界からの信頼を勝ち得ているのは、この60年にわたる隊員の「技術」と「誠意」と「情熱」に他なりません。この貴重な日本の人的資産の灯りを消すことなく、また帰国後の隊員が日本の地域活性化にも貢献できる様、国内移住の促進等、具体的支援策も必要不可欠と思料する次第です。



新会長 堀内 好夫（ほりうち よしお）

皆さん、こんにちは。4月に開催された『駒ヶ根協力隊を育てる会』の総会で会長に選任されました堀内好夫でございます。

駒ヶ根協力隊を育てる会は、今年44年目を迎え、長年にわたり協力隊事業の市民レベルの応援団として活動してきた団体です。この度このような伝統と実績を有する団体の会長に任命され、大変身の引き締まる思いでございます。

私自身40年以上前に駒ヶ根訓練所で訓練を受け、北アフリカのチュニジアに派遣された協力隊のOBです。帰国後JICAに入り、アフリカ勤務や訓練所勤務もさせてもらいました。縁あって定年後はここ駒ヶ根で暮らしています。

協力隊事業は、よく国造り、人づくりと言われてきました。明治時代に活躍した政治家の後藤新平氏は「人の行いで金を残すのは下だ。事業を残すのは中だ。人を残すのは上だ。」と言ったそうです。協力隊事業もこの人を育て、残していくところに価値があると思います。こういった価値の発信に努めてまいりたいと思います。前任の池崎会長同様、引き続きどうかよろしくお願いいたします。

お知らせ

高校生体験入隊は
2027.2/6 SAT
に実施予定です！

就寝



朝の集い



本物の派遣前訓練にならって、所内放送をしたり、4つ（派遣国・日本国・JICA・JOCV）の旗を掲揚したりしました。ラジオ体操の後の散歩も気持ち良かったですね。





テント設営・お風呂

男女に別れて、グループごとにテントを張って、寝袋で就寝します。皆さん手際がいいですね。お風呂あがりのコーヒー牛乳も最高!!





国際理解ワークショップ

いやぁ～すごい異文化体験でしたね！
まったく違う文化を背景に持つ人と出会った時、あなたならどうしますか？



修了式

この2日間の体験が、中学生の皆さんの“世界と関わる第一歩”になるようスタッフ一同、心から願っております。また来年も駒ヶ根訓練所でお待ちしております。

【主催】駒ヶ根協力隊を育てる会



John Brian Williams

Hello everyone,

I worked as a JICA instructor from April 1993 until my retirement in March of this year. During that time, I gained many valuable experiences working in Hiroo (Tokyo), Nihonmatsu (Fukushima), and Komagane (Nagano).

Looking back on my years with JICA, I believe that flexibility is one of the most important qualities needed for success at KTC, especially for volunteers working in their host countries overseas. Over the years, the training programmes have changed frequently in terms of content, duration, and the number of terms offered each year. The nature of volunteer work overseas has also continued to evolve in response to changing needs.

Although the training terms can be intensive, the environment in Komagane provides a refreshing break from the pressures of busy metropolitan life. The natural surroundings and supportive atmosphere make it a wonderful place to learn and work together.

One of my fondest recent memories at the training centre was welcoming members of the public during an Open Day event. Children and their parents visited a mock English language shop that I managed, creating a lively and enjoyable atmosphere for everyone involved.

Please come and visit the training centre, where you can always expect a very warm welcome!

※文章はイギリス英語で書かれたものです

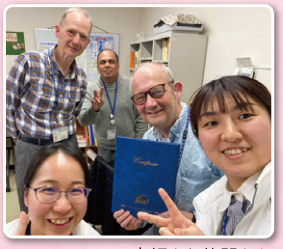
ジョン先生 退任のごあいさつ

日本語訳（要約）

私は 1993 年 4 月から今年 3 月の退職まで、JICA の英語講師を務め、広尾・二本松・駒ヶ根訓練所で貴重な経験を積むことができました。振り返ってみると、海外でのボランティア活動を成功させるには柔軟性が最も重要な資質であり、時代やニーズに応じてボランティアの在り方が変化し続ける中で、それに応えようと訓練内容も変化し続けていると実感します。訓練中は忙しく大変なこともありますが、駒ヶ根には豊かな自然環境と温かい雰囲気、共に学び合うための素晴らしい環境が整っています。

特に印象深い思い出は、オープンキャンパスです。多くの子どもたちやご家族が訪れ、明るく楽しい雰囲気に包まれたイベントでした。

皆さん、ぜひ訓練所へお越しください。いつでも温かくお迎えいたします！



大好きな仲間たち

開発教育グッズ お貸しします！

モノはどこからきているの？ カードゲーム

身の回りのモノが、何からできていて、どこからきているのか、神経衰弱のように遊びながら学べるゲームです。



SDGs ババ抜きゲーム

ババ抜きしながら、SGDsについて楽しく学べるゲームです。大人も子どもも一緒になって真剣に遊べます。



小学生のための貧困の経済学えほん（全５巻）

ノーベル経済学賞受賞のエステル・デュフロ教授が作った子ども向けの絵本です。日本語版をJICAが監修させていただきました。５巻セットで貸し出しています。



New Staff Introduction NEW スタッフ紹介！



訓練担当
内田 恭男（うちだ やすお）

古いですがNEWスタッフの内田です。1990年度2次隊でタンザニアに造園隊員として派遣されていました。その後も様々な形でJICA事業に携わってきました。駒ヶ根は3度目の勤務となります。ここ駒ヶ根から旅立つ隊員をしっかり支援していきます。よろしくお願いします。



訓練担当
小倉 大志（おぐら たいし）

2018年度2次隊で障害児・者支援隊員として、ヨルダンで障害者の社会参加に向けた活動をしていました。最近ハマっているものは、ずんだもちと9番街レトロです。訓練生と正面から向き合い、時には後ろから背中を押せるように頑張ります。よろしくお願いします。



庶務
福澤 啓子（ふくざわ けいこ）

4月末より庶務でこちらに関わらせていただくようになって、今までとは全く違った世界を感じました。地域と関わり、海外に向けて行動されている訓練生の皆さんは本当に素晴らしく、頑張っていらっしゃる姿を身近に感じながら、事務所の片隅から応援していけたらと思います。

毎月2回 SBCラジオに生出演中！

SBCラジオ「ミックスプラス」内コーナー

第1月曜日 15:00～15:15

「トンガ・マガジン～南の島からマロエレレイ！」

トンガ派遣中の竹内（たけうち） 梓（あずさ） 隊員（2024-3 / 番組制作）が旬の話題や現地での生活についてお届けします。

第3月曜日 13:13～13:30

「協力隊と巡る音楽世界旅行」

長野県ゆかりの協力隊OVが出演し、協力隊の体験談と派遣国での思い出の一曲を紹介しています。

SBCラジオHP

＜ 2026年度 駒ヶ根訓練所 ＞

派遣前訓練人数実績

1次隊：134名修了

JICA駒ヶ根 施設訪問 受付中！

JICA駒ヶ根は、JICA海外協力隊の派遣前訓練を行う施設です。普段は一般公開していませんが、施設訪問プログラム（施設見学 / ランチ体験 / 民族衣装体験など）を実施しています。

事前のお申込みが必要ですので、詳しくはこちらをご覧ください。

発行 独立行政法人 国際協力機構 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所（JICA駒ヶ根）
〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15 ☎ 0265-82-6151 ✉ jicakjv-kouhou@jica.go.jp

JICA駒ヶ根 HP　JICA駒ヶ根 FB